

科目名	キャリア教育(1)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月27日	講義・演習	週報記載/面談スケジュール/ 青本で学校を理解する/	レポート
3	5月11日	講義・演習	週報記載/現場参加の心構えをする/便覧	レポート
4	5月18日	講義・演習	週報記載/メールの書き方 送り方 与える印象を理解する	ワークシート提出
5	5月25日	講義・演習	週報記載/電話の取り方/かけ方 与える印象を理解する	ワークシート提出
6	6月1日	講義・演習	週報記載/プロ意識とは何か。 自己評価点検を行う/生活習慣の見直し	ワークシート提出
7	6月8日	講義・演習	週報記載 グループワークにてコミュニケーションを学ぶ	ワークシート提出
8	6月15日	講義・演習	週報記載 音楽業界への基礎知識を理解する	ワークシート提出
9	6月22日	講義・演習	週報記載 就職活動における企業を調べるツールを理解する	ワークシート提出
10	6月29日	講義・演習	週報記載 就職活動の方法を理解する	ワークシート提出
11	7月6日	講義・演習	週報記載 ミッションステートメントを書く	ワークシート提出
12	7月13日	講義・演習	週報記載 履歴書の書き方講座 事例検討をする	ワークシート提出
13	8月24日	講義・演習	週報記載/履歴書の書き方を理解する	ワークシート提出
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(2)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月12日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月19日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月26日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
5	11月2日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
6	11月16日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月23日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	11月30日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月7日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月14日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	12月21日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月11日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/ 2年生の目標設定	ワークシート提出
13	1月18日	講義・演習	1年間の振り返り、2年へ向けて	ワークシート提出
14	2月1日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月8日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(3)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月27日	講義・演習	週報記載/1年間の目標設定	レポート
3	5月11日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	レポート
4	5月18日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
5	5月25日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
6	6月1日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
7	6月8日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付ける	ワークシート提出
8	6月15日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付ける	ワークシート提出
9	6月22日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付ける	ワークシート提出
10	6月29日	講義・演習	週報記載 自分自身の理解	ワークシート提出
11	7月6日	講義・演習	週報記載 就職活動確認/リクエスト授業	ワークシート提出
12	7月13日	講義・演習	週報記載/ リクエスト授業	ワークシート提出
13	8月24日	講義・演習	週報記載/音楽業界について調べる	ワークシート提出
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(4)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月12日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月19日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月26日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
5	11月2日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
6	11月16日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月23日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	11月30日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月7日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月14日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	12月21日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月11日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認	ワークシート提出
13	1月18日	講義・演習	就職に向けて	ワークシート提出
14	2月1日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月8日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かえているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(5)	必修 選択	必修	年次	3	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月27日	講義・演習	週報記載/面談スケジュール/ 青本で学校を理解する/	レポート
3	5月11日	講義・演習	週報記載/現場参加の心構えをする/便覧	レポート
4	5月18日	講義・演習	週報記載/メールの書き方 送り方 与える印象を理解する	ワークシート提出
5	5月25日	講義・演習	週報記載/電話の取り方/かけ方 与える印象を理解する	ワークシート提出
6	6月1日	講義・演習	週報記載/プロ意識とは何か。 自己評価点検を行う/生活習慣の見直し	ワークシート提出
7	6月8日	講義・演習	週報記載 グループワークにてコミュニケーションを学ぶ	ワークシート提出
8	6月15日	講義・演習	週報記載 音楽業界への基礎知識を理解する	ワークシート提出
9	6月22日	講義・演習	週報記載 就職活動における企業を調べるツールを理解する	ワークシート提出
10	6月29日	講義・演習	週報記載 就職活動の方法を理解する	ワークシート提出
11	7月6日	講義・演習	週報記載 ミッションステートメントを書く	ワークシート提出
12	7月13日	講義・演習	週報記載 履歴書の書き方講座 事例検討をする	ワークシート提出
13	8月24日	講義・演習	週報記載/履歴書の書き方を理解する	ワークシート提出
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(6)	必修 選択	必修	年次	3	担当教員 関根敬右 神崎優 梅村雄也 潤豊
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。					
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月12日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月19日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月26日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
5	11月2日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
6	11月16日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月23日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	11月30日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月7日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月14日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	12月21日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月11日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認	ワークシート提出
13	1月18日	講義・演習	1年間の振り返り	ワークシート提出
14	2月1日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月8日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かえているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	メタバースウォーキング(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	導入ガイダンス・自己紹介	とりあえずVRChatのアカウント作っておく (次週までに自分で行っていてもOK)
2	4月26日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
3	5月10日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	5月17日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	5月24日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
6	5月31日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
7	6月7日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	6月14日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
9	6月21日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
10	7月5日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
11	7月12日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
12	7月19日	講義・演習	「Vket2024 Summer」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
13	8月30日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
14	9月6日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	9月13日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	メタバースウォーキング(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
2	10月11日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
3	10月18日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	10月25日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	11月1日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
6	11月15日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
7	11月22日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	11月29日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
9	12月6日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
10	12月20日	講義・演習	「Vket2024 Winter」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
11	1月17日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
12	1月24日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
13	1月31日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
14	2月14日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	2月21日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	マーケティング基礎(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を学ぶ。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリット	ワークシート
2	4月27日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)の決め方	ワークシート
3	5月11日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)	ワークシート
4	5月18日	講義・演習	競合分析	ワークシート
5	6月1日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)	ワークシート
6	6月8日	講義・演習	プロモーション(SNS)	ワークシート
7	6月15日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	6月22日	講義・演習	競争対応、消費者行動	ワークシート
9	6月29日	講義・演習	オムニチャネル戦略	ワークシート
10	7月6日	講義・演習	活動資金調達	ワークシート
11	7月13日	講義・演習	Google Analytics	ワークシート
12	7月20日	講義・演習	Google AdSense	ワークシート
13	8月24日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	マーケティング基礎(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	濃いファンをつけるためのエンゲージメントマーケティング。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリットの振り返り	ワークシート
2	10月12日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)決定	ワークシート
3	10月19日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)	ワークシート
4	11月9日	講義・演習	競合分析	ワークシート
5	11月16日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)	ワークシート
6	11月23日	講義・演習	プロモーション(SNS)	ワークシート
7	11月30日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	12月7日	講義・演習	競争対応、消費者行動	ワークシート
9	12月14日	講義・演習	オムニチャンネル戦略	ワークシート
10	12月21日	講義・演習	活動資金調達	ワークシート
11	1月11日	講義・演習	Google Analytics	ワークシート
12	1月18日	講義・演習	Google AdSense	ワークシート
13	1月25日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	2月22日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	グローバルコミュニケーション (1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	4月22日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	5月13日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	5月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	5月27日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	6月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	6月10日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	6月17日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	6月24日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	7月8日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	7月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	8月26日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	9月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	9月9日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	9月16日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				

科目名	グローバルコミュニケーション(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	10月14日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	10月21日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	10月28日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	11月4日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	11月11日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	11月18日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	11月25日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	12月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	12月9日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	12月16日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	1月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	1月27日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	2月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	2月17日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				

科目名	音響電気知識 Advance(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	梅村雄也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	音と電気信号との間の変換機器を繋ぐ(ケーブル、コネクタ)、音と電気を変換する機器(スピーカ、マイクロホン、ヘッドアンプ)を電気回路の図面と実機を用いた動作で解説し、音響用ケーブルや機器の維持管理、レコーディングスタジオ設備の定期的な維持管理などを実践形式で学ぶ。レコーディングスタジオ使用時における使用前・中・後などで必要とされるトラブル回避方法を学ぶ。						
到達目標	一年時に身につけた音と電気との関係についての基礎知識を、実践に近い形で音響機器の維持管理が出来るようになることを目的とする。またレコーディング時に発生したトラブルに瞬時に対応できる知識と行動力を身につけることを目的とする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	スタジオを使用するにあたって必要とされる知識	電源入れ・空調などの場所
2	4月26日	講義・演習	温湿度管理・照明設備・電源設備を把握する	設備を理解
3	5月10日	講義・演習	温湿度管理・照明設備・電源設備を把握する	設備を理解
4	5月17日	講義・演習	ケーブル回線等のチェック不具合箇所の修理方法を学ぶ	スタジオ内の回線を把握する
5	5月24日	講義・演習	ケーブル回線等のチェック不具合箇所の修理方法を学ぶ	スタジオ内の回線を把握する
6	5月31日	講義・演習	実技テスト	5週で学んだ内容についての確認
7	6月7日	講義・演習	接触不良への対応を学ぶ	発生しやすい箇所の事前確認
8	6月14日	講義・演習	電源の位相チェック	一年時に学習した電源の位相について
9	6月21日	講義・演習	電源の位相チェック	一年時に学習した電源の位相について
10	7月5日	講義・演習	実技テスト	4週で学んだ内容についての確認
11	7月12日	講義・演習	音響測定方法を学ぶ	i-padアプリ
12	7月19日	講義・演習	音響測定方法を学ぶ	i-padアプリ
13	8月30日	講義・演習	音響調整	レベルメーターの使用法
14	9月6日	講義・演習	イベント実践を通して機材使用を学ぶ	イベントを通して機材管理を学ぶ
15	9月13日	講義・演習	イベント実践を通して機材使用を学ぶ	イベントを通して機材管理を学ぶ
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
音響調整卓・マルチトラックレコーダー・工具・デジタルテスター・オシロスコープ・ミリボルトメーター・モニタースピーカー・i-PAD				

科目名	音響電気知識 Advance(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	梅村雄也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	音と電気信号との間の変換機器を繋ぐ(ケーブル、コネクタ)、音と電気を変換する機器(スピーカ、マイクロホン、ヘッドアンプ)を電気回路の図面と実機を用いた動作で解説し、音響用ケーブルや機器の維持管理、レコーディングスタジオ設備の定期的な維持管理などを実践形式で学ぶ。レコーディングスタジオ使用時における使用前・中・後などで必要とされるトラブル回避方法を学ぶ。						
到達目標	一年時に身につけた音と電気との関係についての基礎知識を、実践に近い形で音響機器の維持管理が出来るようになることを目的とする。またレコーディング時に発生したトラブルに瞬時に対応できる知識と行動力を身につけることを目的とする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	protocolsのI/Oレベルの調整方法を学ぶ	音響調整について
2	10月11日	講義・演習	ハードウェア機器の調整方法を学ぶ	音響調整について
3	10月18日	講義・演習	ハードウェア機器の調整方法を学ぶ	音響調整について
4	10月25日	講義・演習	ハードウェア機器の調整方法を学ぶ	音響調整について
5	11月1日	講義・演習	ハードウェア機器の調整方法を学ぶ	音響調整について
6	11月15日	講義・演習	ハードウェア機器の調整方法を学ぶ	音響調整について
7	11月22日	講義・演習	6週で学んだ内容についての確認	測定方法・調整方法
8	11月29日	講義・演習	トラブルシューティングと不具合品と箇所を特定する	メンテナンス依頼用報告書
9	12月6日	講義・演習	トラブルシューティングと不具合品と箇所を特定する	メンテナンス依頼用報告書
10	12月20日	講義・演習	不具合品を提出し、修理方法とパーツの手配を実施	メンテナンス依頼用報告書
11	1月17日	講義・演習	修理	必要工具の準備
12	1月24日	講義・演習	修理	必要工具の準備
13	1月31日	講義・演習	修理と動作確認	必要工具の準備
14	2月14日	講義・演習	イベント実践を通して機材使用を学ぶ	イベントを通して機材管理を学ぶ
15	2月21日	講義・演習	イベント実践を通して機材使用を学ぶ	イベントを通して機材管理を学ぶ
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
音響調整卓・マルチトラックレコーダー・工具・デジタルテスター・オシロスコープ・ミリボルトメーター・モニタースピーカー・i-PAD				

科目名	メタバースウォーキング (3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	導入ガイダンス・自己紹介	とりあえずVRChatのアカウント作っておく (次週までに自分で行っていてもOK)
2	4月26日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
3	5月10日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	5月17日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	5月24日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
6	5月31日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
7	6月7日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	6月14日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
9	6月21日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
10	7月5日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
11	7月12日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
12	7月19日	講義・演習	「Vket2024 Summer」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
13	8月30日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
14	9月6日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	9月13日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	メタバースウォーキング(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
2	10月11日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
3	10月18日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	10月25日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	11月1日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
6	11月15日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
7	11月22日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	11月29日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
9	12月6日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
10	12月20日	講義・演習	「Vket2024 Winter」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
11	1月17日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
12	1月24日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
13	1月31日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
14	2月14日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	2月21日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	マーケティング基礎(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を学ぶ。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリット(中級)	ワークシート
2	4月22日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)の決め方(中級)	ワークシート
3	5月13日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)(中級)	ワークシート
4	5月20日	講義・演習	競合分析(中級)	ワークシート
5	5月27日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)(中級)	ワークシート
6	6月3日	講義・演習	プロモーション(SNS)(中級)	ワークシート
7	6月10日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	6月17日	講義・演習	競争対応、消費者行動(中級)	ワークシート
9	6月24日	講義・演習	オムニチャンネル戦略(中級)	ワークシート
10	7月8日	講義・演習	活動資金調達(中級)	ワークシート
11	7月15日	講義・演習	Google Analytics(中級)	ワークシート
12	8月26日	講義・演習	Google AdSense(中級)	ワークシート
13	9月2日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	9月9日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
バーチャルエコノミスト千莉発行書籍、レポート				

科目名	マーケティング基礎(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	濃いファンをつけるためのエンゲージメントマーケティング。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリットの振り返り(中級)	ワークシート
2	10月14日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)決定(中級)	ワークシート
3	10月21日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)(中級)	ワークシート
4	10月28日	講義・演習	競合分析(中級)	ワークシート
5	11月4日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)(中級)	ワークシート
6	11月11日	講義・演習	プロモーション(SNS)(中級)	ワークシート
7	11月18日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	11月25日	講義・演習	競争対応、消費者行動(中級)	ワークシート
9	12月2日	講義・演習	オムニチャンネル戦略(中級)	ワークシート
10	12月9日	講義・演習	活動資金調達(中級)	ワークシート
11	12月16日	講義・演習	Google Analytics(中級)	ワークシート
12	1月20日	講義・演習	Google AdSense(中級)	ワークシート
13	1月27日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
バーチャルエコノミスト千莉発行書籍、レポート				

科目名	Music Theory(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 小林由佳 白鳥早也香 山城柚季 吉原佑香
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽に関わる演奏者、作曲・編曲を行う者に必要なハーモニー、及び音楽の仕組みについて講義、ワークブックを通じて学ぶ。					
到達目標	MusicTheoryで学んだ基本的な知識から踏み込んで、演奏者や制作者になるため、また彼らと密なコミュニケーションを可能にする素養を身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	サブスティテュートドミナントコード	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
2	5月8日	講義・演習	サブスティテュートドミナントのコードスケール	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
3	5月15日	講義・演習	メジャーキーにおけるモーダル インターチェンジ ①	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
4	5月22日	講義・演習	メジャーキーにおけるモーダル インターチェンジ ②	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
5	5月29日	講義・演習	モーダル インターチェンジ コードのコードスケール	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
6	6月5日	講義・演習	モーダル インターチェンジ コードのアナライズ	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
7	6月12日	講義・演習	マイナー キーにおけるモーダル インターチェンジ①	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
8	6月19日	講義・演習	マイナーキーにおけるモーダル インターチェンジ ②	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
9	6月26日	講義・演習	モーダル インターチェンジ コードのコードスケール	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
10	7月3日	講義・演習	モーダル インターチェンジ コードのアナライズ	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
11	7月10日	講義・演習	ブルースについて	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
12	7月17日	講義・演習	ブルースのコード進行とそのヴァリエーション	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
13	8月28日	講義・演習	ドミナント ファンクションを持たないドミナント セブンスコード	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
14	9月4日	講義・演習	イベント実践を通して理論を学ぶ	楽曲復習、学びの振り返り
15	9月11日	講義・演習	イベント実践を通して理論を学ぶ	楽曲復習、学びの振り返り
準備学習 時間外学習			テキスト、ワークブックを用いての予習・復習を中心とした自主学習。Padのアプリ等を利用した自主学習を行う。	
【使用教科書・教材・参考書】				
テキスト、ワークブック				

科目名	Music Theory(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 小林由佳 白鳥早也香 山城柚季 吉原佑香
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	演奏者、作曲・編曲・制作を行う者に必要なハーモニー、及び音楽の仕組みについて講義、ワークブックを通じて学ぶ。					
到達目標	現代のポピュラー音楽を演奏、作曲、編曲、制作を行うにあたって必須となるハーモニーの知識を、実際に演奏・作曲・編曲するレベルまで身につける。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月2日	講義・演習	ディミニッシュコードとその種類・機能	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
2	10月9日	講義・演習	ディミニッシュコードの解決	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
3	10月23日	講義・演習	ディミニッシュコードのテンションとコードスケール	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
4	10月30日	講義・演習	ディミニッシュコードとドミナントセブンスコードの関係	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
5	11月6日	講義・演習	転調の意味と種類	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
6	11月13日	講義・演習	転調の方法	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
7	11月20日	講義・演習	ヴォイスリーディングとガイドトーンライン	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
8	11月27日	講義・演習	ペダルポイント	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
9	12月4日	講義・演習	オスティナートについて	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
10	12月18日	講義・演習	コンパウンドコードとその構造・使い方	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
11	1月15日	講義・演習	コンスタントストラクチャー	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
12	1月22日	講義・演習	モーダルハーモニーの紹介	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
13	1月29日	講義・演習	モーダルハーモニーとコードハーモニー	テキスト、ワークブックを用いての予習・復習
14	2月12日	講義・演習	イベント実践を通して理論を学ぶ	楽曲復習、学びの振り返り
15	2月19日	講義・演習	イベント実践を通して理論を学ぶ	楽曲復習、学びの振り返り
準備学習 時間外学習			テキスト、ワークブックを用いての予習・復習を中心とした自主学習。Padのアプリ等を利用した自主学習を行う。	
【使用教科書・教材・参考書】				
テキスト、ワークブック				

科目名	Ear Training(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 小林由佳 白鳥早也香 山城柚季 吉原佑香
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽譜を読み初見で歌う能力、聴こえる音の分析能力が必要となる。本講義では、実際に楽曲を聴き、聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き記す事ができるよう訓練し、現場で即戦力となる人材を育成する。					
到達目標	楽譜を初見で演奏できるようになり、さらに耳コピができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	既習リズムを使ったリズム打ち・書き取り、6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り(CMajor)、2声メロディー、音程ドリル	配布された授業プリントのリズム書き取りを正確に叩けるようにする
2	5月8日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使って)、メロディー書き取り(Cminor、2声ハーモニー)、3度音程のハーモニー練習、音程ドリル	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
3	5月15日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使って)、メロディー書き取り(Cminor)、3度音程の2声ハーモニー書き取り、音程ドリルコードⅠ、Ⅳ、Ⅴの聴き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
4	5月22日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使って) メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー) P4P5トライトーンのハーモニー練習 コードⅠ、Ⅳ、Ⅴの聴き取り	配布された授業プリントのリズム打ちやメロディー書き取り、音程を復習する
5	5月29日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使って) メロディー書き取り(16分音符導入、Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅠ、Ⅳ、Ⅴの聴き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
6	6月5日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使って) メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅠ、Ⅳ、Ⅴの聴き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
7	6月12日	講義・演習	前回までの内容を復習する	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	6月19日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅠ、Ⅳ、Ⅴの聴き取り、Ⅳ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
9	6月26日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー) 6度音程のハーモニー練習 コードⅣ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
10	7月3日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅣ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
11	7月10日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー) オクターブとユニゾンのハーモニー練習 コードⅣ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
12	7月17日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅣ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
13	8月28日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードⅣ(Ⅱm)ーⅤーⅠの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
14	9月4日	講義・演習	復習	総復習を行い中間テストに備える
15	9月11日	講義・演習	中間テスト	総復習を行い中間テストに備える
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Ear Training(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 小林由佳 白鳥早也香 山城袖季 吉原佑香
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽譜を読み初見で歌う能力、聴こえる音の分析能力が必要となる。本講義では、実際に楽曲を聴き、聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き記す事ができるよう訓練し、現場で即戦力となる人材を育成する。					
到達目標	楽譜を初見で演奏できるようになり、さらに耳コピができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月2日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(GMajor、2声メロディーは三連符導入、2声ハーモニーは2度音程導入)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
2	10月9日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コードIV(II m)→V→Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
3	10月23日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コードIV(II m)→V→Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
4	10月30日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コードVI mを含む聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
5	11月6日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コードVI mを含む聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
6	11月13日	講義・演習	曲を題材にしたリズム打ち、リズム書き取り、メロディー書き取り メロディー書き取り(6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コードVI mを含む聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
7	11月20日	講義・演習	前回までの内容を復習する	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	11月27日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コード I、II m、IV、V、VI mの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
9	12月4日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コード I、II m、IV、V、VI mの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
10	12月18日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コード I、II m、IV、V、VI mの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
11	1月15日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コード I、II m、IV、V、VI mの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
12	1月22日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使って) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー、2声ハーモニー) コード I、II m、IV、V、VI mの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
13	1月29日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
14	2月12日	講義・演習	期末テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
15	2月19日	講義・演習	テスト返却、総復習	聴こえる音やリズムを正しく楽譜に書き、コードの響きや種類を聴き分けられる
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	グローバルコミュニケーション (3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	4月22日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	5月13日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	5月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	5月27日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	6月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	6月10日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	6月17日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	6月24日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	7月8日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	7月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	8月26日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	9月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	9月9日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	9月16日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				

科目名	グローバルコミュニケーション (4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	10月14日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	10月21日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	10月28日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	11月4日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	11月11日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	11月18日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	11月25日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	12月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	12月9日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	12月16日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	1月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	1月27日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	2月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	2月17日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				



科目名	メタバースウォーキング (5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	導入ガイダンス・自己紹介	とりあえずVRChatのアカウント作っておく (次週までに自分で行っていてもOK)
2	4月26日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
3	5月10日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	5月17日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	5月24日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
6	5月31日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
7	6月7日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	6月14日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
9	6月21日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
10	7月5日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
11	7月12日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
12	7月19日	講義・演習	「Vket2024 Summer」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
13	8月30日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
14	9月6日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	9月13日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	メタバースウォーキング (6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	坪沼和寛
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	専門学校卒業後、音楽・エンタテインメントの制作及び教育関連の現場で30年活動						
授業の学習 内容	毎週、クエスト3で様々な体験をしていく授業(最後30分座学) バーチャルコースの生徒は全員で同じ空間に入り、交流、体験する。						
到達目標	メタバースに関する学びを通じて社会性、コミュニケーションスキルを育み、 創作活動、情報発信できる人材を目指す。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	VRChat 現地演習	授業で学んだことの復習
2	10月11日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
3	10月18日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
4	10月25日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
5	11月1日	講義・演習	実際の活動者さんとお話してみよう	交流実践
6	11月15日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
7	11月22日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
8	11月29日	講義・演習	VRChat 解説・練習	授業で学んだことの復習
9	12月6日	講義・演習	過去のVketを見てみよう①	授業で学んだことの復習
10	12月20日	講義・演習	「Vket2024 Winter」先行見学 ※クエスト会場	実践も兼ねて開催されているイベントを見学
11	1月17日	講義・演習	過去のVketを見てみよう②	授業で学んだことの復習
12	1月24日	講義・演習	過去のVketを見てみよう③	授業で学んだことの復習
13	1月31日	講義・演習	過去のVketを見てみよう④	授業で学んだことの復習
14	2月14日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
15	2月21日	講義・演習	演習～バーチャルマーケット	イベント内で学んだことをレポートする
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	楽器応用(5) Dr Adv(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員 関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	他授業の全体的なフォローおよび学生個人が希望する項目について、授業外の内容も含めて指導する。					
到達目標	プロ演奏者としての適性発見の一助となり、プロに必要な技能を掘り下げて習得する事を目標とする。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
2	4月22日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
3	5月13日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
4	5月20日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
5	5月27日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
6	6月3日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
7	6月10日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
8	6月17日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
9	6月24日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
10	7月8日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
11	7月15日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
12	8月26日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
13	9月2日	講義・演習	前期まとめ・試験。	前期課題曲から試験で使う曲を選んで練習。
14	9月9日	講義・演習	イベント実践を通して、現場での運用感覚を学ぶ。	イベントでの自分の役割を確認しておく。
15	9月16日	講義・演習	イベント実践を通して、現場での運用感覚を学ぶ。	イベントでの自分の役割を確認しておく。
準備学習 時間外学習			普通の授業や授業外での自分なりの課題・疑問点を整理しておく。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	楽器応用(6) Dr Adv(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員 関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	他授業の全体的なフォローおよび学生個人が希望する項目について、授業外の内容も含めて指導する。					
到達目標	プロ演奏者としての適性発見の一助となり、プロに必要な技能を掘り下げて習得する事を目標とする。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
2	10月14日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
3	10月21日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
4	10月28日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
5	11月4日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
6	11月11日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
7	11月18日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
8	11月25日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
9	12月2日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
10	12月9日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
11	12月16日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
12	1月20日	講義・演習	用意した課題または学生が希望する課題の練習。	他授業での課題や、個人的課題等を準備。
13	1月27日	講義・演習	後期まとめ・試験。	後期課題曲から試験で使う曲を選んで練習。
14	2月10日	講義・演習	イベント実践を通して、現場での運用感覚を学ぶ。	イベントでの自分の役割を確認しておく。
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通して、現場での運用感覚を学ぶ。	イベントでの自分の役割を確認しておく。
準備学習 時間外学習			普通の授業や授業外での自分なりの課題・疑問点を整理しておく。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	著作権(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	林達也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	刻々と変わって行く音楽ビジネスの現状を常に吸収し学んでいく。 音楽業界の基本構造から学び、著作権から発生する印税の仕組み、またコンサートビジネス/カラオケビジネス/レンタルCDなどの基礎も学ぶ。						
到達目標	音楽業界の基礎/著作権の基礎を理解するとともに、ビジネス的視点で捉えるスキル/考え方を得ることを目的とする。 配信ビジネスへの変遷を含め、さまざまな角度から音楽ビジネスと音楽著作権を研究する。 著作権を主とした権利マネジメント/ビジネスの概要を学んで行く。また、現代における著作権の問題点などもあわせて理解を深める。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月19日	講義・演習	オリエンテーション/音楽業界の構造(1)/日本のレコード産業・全体像	教科書準備チェック/配布授業資料復習
2	4月26日	講義・演習	音楽業界の構造(2)/日本レコード協会・JASRAC	教科書予習/配布授業資料復習
3	5月10日	講義・演習	著作権の基礎(1)概要/構造	教科書予習/配布授業資料復習
4	5月17日	講義・演習	著作権の基礎(2)歴史/現在	教科書予習/配布授業資料復習
5	5月24日	講義・演習	アーティストの権利/印税とは	教科書予習/配布授業資料復習
6	5月31日	講義・演習	収入シミュレーション(CD販売)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
7	6月7日	講義・演習	収入シミュレーション(ダウンロード/音楽配信)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
8	6月14日	講義・演習	日本におけるカラオケの歴史と市場/印税配分	教科書予習/配布授業資料復習
9	6月21日	講義・演習	著作権の保護期間/フェアユース/問題点など	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
10	7月5日	講義・演習	ミュージックビデオ/ プロモーションビデオの歴史と成り立ち	教科書予習/配布授業資料復習
11	7月12日	講義・演習	レンタルCD市場の歴史と著作権	教科書予習/配布授業資料復習
12	7月19日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの基礎(1)	教科書予習/配布授業資料復習
13	8月30日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの基礎(2)	教科書予習/配布授業資料復習
14	9月6日	講義・演習	音楽の仕事/音楽にまつわる職業の考察	教科書予習/配布授業資料復習
15	9月13日	講義・演習	まとめ/復習/期末課題への取り組み	期末課題取組準備
準備学習 時間外学習			教科書などを用いた授業への予習/毎授業で配布される授業資料を復習	
【使用教科書・教材・参考書】				
よくわかる音楽著作権ビジネス 基礎編/実践編 5th Edition (安藤 和宏) / 18歳の著作権入門 (福井 健策)				

科目名	著作権(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	林達也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	刻々と変わって行く音楽ビジネスの現状を常に吸収し学んでいく。音楽業界の基本構造から学び、著作権から発生する印税の仕組み、またコンサートビジネス/カラオケビジネス/レンタルCDなどの基礎も学ぶ。 また、著作権の概念や目的の基本を理解する。著作物とは何であるかを理解した上で、現代における音楽著作権の問題点なども含め、著作権使用料/印税などの具体例や実例を挙げて考察していく。						
到達目標	音楽業界の基礎/著作権の基礎を理解するとともに、ビジネス的視点で捉えるスキル/考え方を得ることを目的とする。配信ビジネスへの変遷を含め、さまざまな角度から音楽ビジネスと音楽著作権を研究する。 著作権を主とした権利マネジメント/ビジネスの概要を学んで行く。また、現代における著作権の問題点などもあわせて理解を深める。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月4日	講義・演習	オリエンテーション/音楽業界の構造・応用編(1)	教科書準備チェック/配布授業資料復習
2	10月11日	講義・演習	音楽産業の構造・応用編(2)	教科書予習/配布授業資料復習
3	10月18日	講義・演習	著作権の必須知識/使える著作権	教科書予習/配布授業資料復習
4	10月25日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの応用(1)	教科書予習/配布授業資料復習
5	11月1日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの応用(2)	教科書予習/配布授業資料復習
6	11月15日	講義・演習	音楽における著作権侵害とは?実例/具体例/判例など(1)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
7	11月22日	講義・演習	音楽における著作権侵害とは?実例/具体例/判例など(2)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
8	11月29日	講義・演習	国際的な音楽活動/世界の音楽ビジネス事情	教科書予習/配布授業資料復習
9	12月6日	講義・演習	音楽ビジネスにおける各種契約(1)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
10	12月20日	講義・演習	音楽ビジネスにおける各種契約(2)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
11	1月17日	講義・演習	音楽ビジネスにおける録音フォーマットの歴史と変遷	教科書予習/配布授業資料復習
12	1月24日	講義・演習	変わりゆく著作権/時代と著作権との関係と問題点	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
13	1月31日	講義・演習	現在の音楽産業/これから10年後のビジネスモデル	教科書予習/配布授業資料復習
14	2月14日	講義・演習	音楽の仕事/音楽にまつわる職業の考察・応用編	教科書予習/配布授業資料復習
15	2月21日	講義・演習	まとめ/復習/期末課題への取り組み	期末課題取組準備
準備学習 時間外学習			教科書などを用いた授業への予習/毎授業で配布される授業資料を復習	
【使用教科書・教材・参考書】				
よくわかる音楽著作権ビジネス 基礎編/実践編 5th Edition (安藤 和宏) / 18歳の著作権入門 (福井 健策)				

科目名	音楽史(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	中町俊自
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ジャズの歴史を時代を追って研究する。異なるジャンル、時代のジャズがいかに現在のポピュラーミュージックに影響を与えているかを考えながら学ぶ。						
到達目標	1)各時代のジャズのスタイルの違いを説明できること。 2)ジャズと他ジャンルの音楽との関係性を知ること。 3)有名な曲の歴史的意義を知る。 4)各自の音楽制作、演奏、企画に役立てる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	ジャズ史概観 この授業で何を学べるのか	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
2	4月27日	講義・演習	ルイ・アームストロング ジャズの誕生	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
3	5月18日	講義・演習	デューク・エリントンビッグ・バンドの時代	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
4	5月25日	講義・演習	グレン・ミラー ビッグ・バンドの広がり	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
5	6月1日	講義・演習	チャーリー・パーカー ビバップの始まりと進化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
6	6月8日	講義・演習	「クールの誕生」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
7	6月15日	講義・演習	マイルズ・デイヴィスと「モード」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
8	6月22日	講義・演習	オーネット・コールマンとフリージャズ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
9	7月6日	講義・演習	ジョン・コルトレーン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
10	7月13日	講義・演習	マイルズ・デイヴィス「ピッチズ・ブルー」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
11	7月20日	講義・演習	ハービー・ハンコックとフュージョン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
12	8月24日	講義・演習	コンテンポラリー・ジャズ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
13	8月31日	講義・演習	ジャズ・ヴォーカリスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
14	9月7日	講義・演習	日本のジャズのあゆみ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
15	9月14日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
準備学習 時間外学習			自分から進んで授業に関する音源を探して聴くこと。	
【使用教科書・教材・参考書】				
適宜、講師が用意。				

科目名	音楽史(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	中町俊自
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ロックの歴史を時代を追って研究する。異なるジャンル、時代のロックがいかに現在のポピュラーミュージックに影響を与えているかを考えながら学ぶ。						
到達目標	1)各時代のジャズのスタイルの違いを説明できること。 2)音楽との関係性を知ること。 3)有名な曲の歴史的意義を知る。 4)各自の音楽制作、演奏、企画に役立てる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	ロック史の概観と2000年以降のロックシーン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
2	10月12日	講義・演習	ロックの誕生～若者向けの商業音楽の成立	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
3	10月19日	講義・演習	エルヴィス・プレスリーの登場による社会の変化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
4	10月26日	講義・演習	ザ・ビートルズが起こした革命	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
5	11月2日	講義・演習	ポップ・ディランとフォークソング、フォークロック	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
6	11月16日	講義・演習	ソウル・ミュージックを学ぶ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
7	11月23日	講義・演習	「サージェント・ペパーズ」が切り開いた世界を知る	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
8	11月30日	講義・演習	70年代へ続く道	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
9	12月7日	講義・演習	70年代、ロックの大衆化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
10	12月21日	講義・演習	パンクの登場	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
11	1月18日	講義・演習	MTVによる時代の変化とHIPHOPが生み出した新しいグルーブ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
12	1月25日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
13	2月1日	講義・演習	90年代、グランジの時代／まとめ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
14	2月8日	講義・演習	総まとめ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
15	2月15日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
準備学習 時間外学習			自分から進んで授業に関する音源を探して聴くこと。	
【使用教科書・教材・参考書】 適宜、講師が用意。				



科目名	就職対策講座(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	飯泉さか江
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	就職における、面接マナー・現在出ている求人の確認、一人ひとりが目標とする就職先の希望を明確にする						
到達目標	社会人としての基礎力(メールの送り方、挨拶の仕方、電話の仕方、履歴書の書き方など)を学び、働くことの意味や仕事の職種、内容について考える事で自らの将来像をイメージできるようにする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月17日	講義・演習	自分の仕事のタイプについて知ることができる	レポート
2	5月8日	講義・演習	キャリアをデザインしよう/ステイブジョブスの偶然をキャ	レポート
3	5月15日	講義・演習	学生生活キャリアイメージを理解する	レポート
4	5月22日	講義・演習	自分らしさ/自信をみにつける事ができる	レポート
5	5月29日	講義・演習	コミュニケーションの難しさを理解する	レポート
6	6月5日	講義・演習	コミュニケーション例/説明力を学ぶ	レポート
7	6月12日	講義・演習	面接など基本を理解する	レポート
8	6月19日	講義・演習	身だしなみについて知る	レポート
9	6月26日	講義・演習	働きがいは/次回の課題を考える事ができる	レポート
10	7月3日	講義・演習	インタビュー課題を理解する	レポート
11	7月10日	講義・演習	PDCAサークル/仕事の心身を理解する	レポート
12	7月17日	講義・演習	仕事の収入の成り立ち/収入について理解する	レポート
13	8月28日	講義・演習	内定が出てから行うこと理解する	レポート
14	9月4日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
15	9月11日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	就職対策講座(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	飯泉さか江
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	就職における、面接マナー・現在出ている求人の確認、一人ひとりが目標とする就職先の希望を明確にする						
到達目標	社会人としての基礎力(メールの送り方、挨拶の仕方、電話の仕方、履歴書の書き方など)を学び、働くことの意味や仕事の職種、内容について考える事で自らの将来像をイメージできるようにする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月2日	講義・演習	自己分析 自らの得意、強みを知る	レポート
2	10月9日	講義・演習	自分の発信と相手側の受け取り方について	レポート
3	10月23日	講義・演習	グループワークの進め方	レポート
4	10月30日	講義・演習	臨機応変の対応力について	レポート
5	11月6日	講義・演習	社会人失敗例について知る	レポート
6	11月13日	講義・演習	10年後の自分について目標を持つ	レポート
7	11月20日	講義・演習	今行うべきことの理解と、学びについて	レポート
8	11月27日	講義・演習	対人関係について・自己表現方法について	レポート
9	12月4日	講義・演習	社会が求めるコミュニケーション能力を知る	レポート
10	12月18日	講義・演習	自分のキャリアデザインを書く	レポート
11	1月15日	講義・演習	自分のキャリアデザインを企画書にする	レポート
12	1月22日	講義・演習	自分のキャリアデザインをプレゼンテーションをする	レポート
13	1月29日	講義・演習	他者のキャリアデザインにアドバイスをを行う	レポート
14	2月12日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
15	2月19日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	グローバルコミュニケーション (5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	4月22日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	5月13日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	5月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	5月27日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	6月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	6月10日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	6月17日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	6月24日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	7月8日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	7月15日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	8月26日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	9月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	9月9日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	9月16日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				

科目名	グローバルコミュニケーション (6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	ILC
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	オンデマンド講義と対面の発話を交えて、会話力・リスニング力・読解力・筆記力4つの技能からなる総合的な英語力を身に付ける。						
到達目標	英語をコミュニケーションツールの一つとして活用し、自身の考えを相手に伝え、相手の言葉も理解できるようになること						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
2	10月14日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
3	10月21日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
4	10月28日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
5	11月4日	講義・演習	第1回～4回までの復習	授業の復習・予習
6	11月11日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
7	11月18日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
8	11月25日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
9	12月2日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
10	12月9日	講義・演習	第5回～9回までの復習	授業の復習・予習
11	12月16日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
12	1月20日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
13	1月27日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
14	2月3日	講義・演習	単語・表現・発音について学ぶ	授業の復習・予習
15	2月17日	講義・演習	第11回～14回までの復習、プレゼンテーション	授業の復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
EVOLVE 1～5				